

森林環境基金事業の 実施状況と評価

1 森林整備事業

事業内容

- 県が森林所有者に代わって行う公益的機能の高い水源区域における森林整備
- 水源区域において間伐を実施する森林所有者に対する補助金の交付

事業実施状況



H18 県営事業 施工前
檜葉町



H19 県営事業 施工後
二本松市 東和

事業の方向性

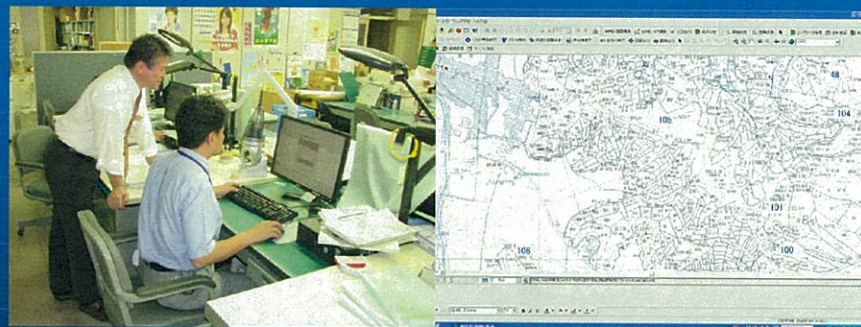
- 水源区域内の特に緊急に整備すべき箇所について着実な整備を図るため、継続していく必要がある。

2 森林環境適正管理事業

事業内容

- 個別に管理されていた森林情報を電子データ化し、地図情報とともに一元管理する森林GISの導入
- 様々な地図情報を活用して森林情報を県民へ発信する森林情報発信システムの構築

事業実施状況



GIS作業状況

GIS画面例

事業の方向性

- 平成21年度から県民に広く情報を発信していくため、継続していく必要がある。

3 間伐材搬出支援事業

事業内容

- 間伐材の搬出に必要な作業路整備に対する補助金の交付
- 間伐材の原木市場等への運搬に対する補助金の交付

事業実施状況



H18 林内作業路整備
田村市



H18 間伐材運搬経費支援
いわき市

事業の方向性

- 間伐材の利用促進による持続的な森林整備を図るため、継続していく必要がある。

4 間伐材利用促進事業

事業内容

- 県有施設における間伐材活用やペレットストーブ設置の推進
- 民間施設へのペレットストーブ導入に対する補助金の交付

事業実施状況



H19 ペレットストーブ利用推進
いわき南警察署



H18 県有施設の間伐材利用推進
さつき荘(白河市)



H18 「ほっと」スペース創出
いわき合同庁舎

事業の方向性

- 間伐材の利用促進による持続的な森林整備を図るため、継続していく必要がある。

5 森林環境学習推進事業

事業内容

- 県内各地での森林環境ゼミナールの開催
- 県有林や県立高校の学校林を森林環境学習のフィールドとして整備

事業実施状況



H18 森林環境ゼミナール
昭和の森(猪苗代町)



H18 森林環境学習の森整備
翁島県有林(猪苗代町)



H19 森林環境学習の森整備
田島高校学校林(南会津町)

事業の方向性

- 県民参画の意識醸成のため、継続していく必要がある。

6 森林ボランティア総合対策事業

事業内容

- 森林ボランティアに関する情報提供や相談業務を行うボランティアサポートセンターの設置
- ボランティア団体の森林整備活動に対する補助金の交付
- 企業の森林づくり活動に対するフィールド情報の提供や相談業務

事業実施状況



H19 森林ボランティア活動発表交流会
うつくしま21森林づくりネットワーク(大玉村)



H18 森林ボランティア団体活動支援
木もれびの里森林づくり(白河市)



福島県森林ボランティアサポートセンター
ホームページ

事業の方向性

- 県民参画の意識向上が森林整備活動への参加にまで至るようボランティア団体や企業などに働きかけていく必要がある。

7 もりの案内人等指導者養成事業

事業内容

- 県民の森林環境学習及び森林ボランティアによる森林整備活動を指導できる人材の養成
 - ①もりの案内人
 - ②森林づくり指導者

事業実施状況



H20 もりの案内人養成講座
フォレストパークあだたら



H18 森林環境学習指導者養成研修
フォレストパークあだたら



H19 森林ボランティアリーダー研修会
フォレストパークあだたら

事業の方向性

- 県民参画の森林づくりを推進するためには、指導者を継続的に養成していく必要がある。

8 県立学校における 森林環境学習推進事業

事業内容

- 県立高校における森林調査、森林整備、木炭づくりとその利用などの体験的な森林環境学習の実施

事業実施状況



H20 会津農林高校
チップ歩道作成



H20 田島高校
白炭窯実習

事業の方向性

- 参加生徒の「森林を守り育てる」意識の向上に一定程度の成果が得られたため、終了する。

9 ふくしまの森林文化復興事業

事業内容

- 事業成果を県民に広報するための企画展開催に向けた調査・検討
- 県民に分かりやすい森林文化データベースの構築
- 森林文化をテーマとした公開討論会の開催

事業実施状況



ふくしまの森林文化調査検討委員会



H19 森林文化フォーラム

事業の方向性

- 県民が参画する森林づくりの意識醸成を図る根幹的事業であり、継続していく必要がある。

10 森林整備効果実証事業

事業内容

- 森林整備による効果を実証するために水環境の観測データを収集
- 県民に分かりやすい事業成果の取りまとめと広報

事業実施状況



白河市大信試験地



二本松市田代試験地

事業の方向性

- 効果を実証するためには数年分のデータ蓄積が不可欠であることから、観測を継続していく必要がある。

11 森林環境交付金事業

事業内容

- 地域の特性や住民の意向を踏まえた事業実現のために森林環境基金の一部を市町村に交付
 - ①森林環境基本枠：全ての市町村が一定の取り組みを継続的に実施するための事業(ソフト事業)
 - ②地域提案重点枠：各市町村の創意工夫による提案事業(ハード事業)

事業実施状況



H19 基本枠 森林環境学習
会津若松市立川南小学校



H19 地域提案重点枠 森林整備
共生の森(二本松市)

事業実施状況



H19 地域提案重点枠
県産間伐材の利活用推進
会津美里町立宮川小学校



H19 地域提案重点枠
県産間伐材の利活用推進
ミニ尾瀬公園(檜枝岐村)

事業の方向性

- 市町村を実施主体とする現手法は、県民が参画する森林づくりを効果的に推進するものであるため、継続していく必要がある。

森林環境基金事業PR実施状況



H19 林業祭
県林業研究センター(郡山市)



H19 森林文化フォーラム
福島市

森林環境基金事業PR実施状況



H20 世界ブナサミット
只見町



H20 地方育樹祭
三島町

森林環境基金事業PR実施状況



H20 メディアツアー
福島市



H20 全国国立公園大会
檜枝岐村

森林環境基金事業PR実施状況



H20 森林の感謝祭
福島市



H20 うつくしま育樹祭
下郷町

森林環境基金事業PR実施状況



H20 全国生涯学習フェスティバル
郡山市



H20 全国環境学習フェア
郡山市

森林環境基金事業PR実施状況



H18 森林整備事業施工地
南相馬市



H18 地域提案重点枠施工地
福島市

森林環境基金事業PR実施状況



H20 地下歩道ポスター掲示
福島市



H20 林業会館ショーウィンドー展示
福島市

